

本通信を通じて、現在のGDの活動状況を発信します。

春の三角八丁に出展！

完成した下ノ諏訪宿GDを展示

下諏訪町は、4月20日に開催

された「ぶらりしもすわ三角八丁」

において、綿の湯跡地に休憩ポイントを設け、あわせて令和5年度に完成した下ノ諏訪宿のランドデザインを展示しました。



38 回目の開催を迎えた下諏訪を楽しむ恒例のまち歩きイベントとあって、三角八丁エリアは多くの人で賑わいました。

様々な団体が趣向を凝らした催し物を行う中で、多くの方とお話できたわけではありませんが、訪れた方は完成したランドデザインを興味深そうに見ていかれました。また三角八丁とは関係なく、全国の宿場町巡りのため、綿の湯跡地を訪れる方もいらつしやり、下ノ諏訪宿ランドデザインの要所となっている当該箇所の今後の可能性について、感じる事ができました。

町では今後も、様々な機会を通じて、ランドデザインを共有するための活動を行ってまいります。



令和6年度第1回策定委員会・

ワーキンググループを開催

下諏訪町は、5月20日に令和6年度1回目となるランドデザイン策定事業 策定委員会・ワーキンググループ(WG)を開催しました。当日は

23名の委員の皆様にご出席いただく中で、宮坂町長から「ランドデザインの実現には、行政だけでは実現できない部分が多くあるため、町をより住みやすく、元気な声がひびくまちにするためにも皆様の積極的な協力をお願いします。」とあいさつがあり、事務局からランドデザイン策定事業の概要や、今年度皆様に取り組んでいただくこと等について、説明させていただきました。

今年度は、諏訪湖畔地区と社地区でランドデザインの策定を進め、諏訪湖畔地区は今年度、社地区は令和7年度での完成をそれぞれ見込んで皆様に取り組んでいただくこととしています。



【各地区の今年度の取組について】

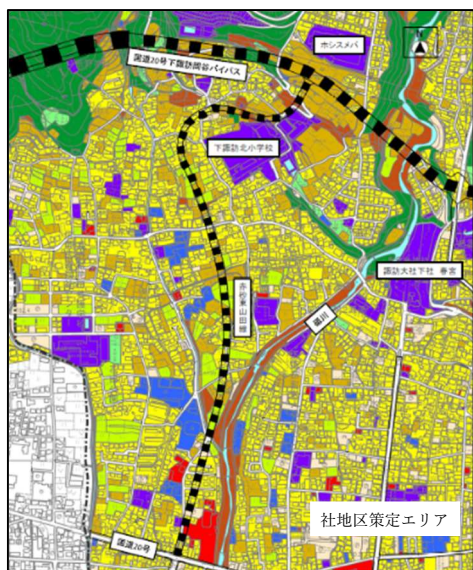
〈諏訪湖畔地区〉

令和5年度までに基本理念と俯瞰図(ふかんず)を策定し、要所を選定していただきました。

今年度は、要所図の策定を行っていただき、当地区のランドデザイン策定が完了するよう取り組んでまいります。

〈社地区〉

今年度を初年度として、ランドデザインの策定に取り組んでまいります。策定エリアを今後整備される国道20号下諏訪岡谷バイパス及び赤砂東山田線周辺とし、それらの道路が整備された時にどのような街になっていきたいかを皆様と議論・検討し、基本理念と俯瞰図の策定に取り組んでまいります。



詳しくは町HPをご覧ください。



各地区の進捗状況等にあわせて本通信を発行し、皆様にお知らせいたします。
お楽しみに！

? 「グランドデザイン」ってなあに？

「グランドデザイン」は、みんなが誇りと満足感を抱ける「住みたいまち、元気な声がひびくまち」の実現に向けて、10年、20年後の将来像を共有するために、地域住民・事業者・学生等幅広い立場の方からの意見を集約し、まちづくりの基本方針をデザイン化するものです。



※本デザインは、基本理念のもとイメージしたものであり、家屋等の位置、形等は正確ではありません。

下ノ諏訪宿地区 俯瞰図

? デザインした後は？

デザイン後は、地域住民・事業者・学生等ここに暮らすヒトと行政が一体となって、将来像の実現に向けたまちづくりを進めていきます。

民間の役割

グランドデザインの考えや地域の課題を把握し、自らできることを考え、実践する。

等

連携



協力

行政の役割

さまざまな関係者とグランドデザインを共有し、グランドデザインの実現を推進する。
民間の取組に合わせて、ハード整備や制度の見直しを行う。

等

※詳しくは町HPをご覧ください。

事務局 下諏訪町 建設水道課 都市整備係

TEL:0266-27-1111

Mail:tokei@town.shimosuwa.lg.jp

※本事業は「長野県地域発元気づくり支援金」を活用しています。

